

第32回 関東地方ダム等管理フォローアップ委員会 議事要旨

- 1 . 日 時 令和6年1月29日（月）15：00～17：00
- 2 . 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館14階 災害対策本部室
- 3 . 出席委員 清水委員長、池田委員、伊藤委員、小笠原委員、久保委員、鈴木委員、関委員、玉井委員、知花委員
- 4 . 議 事 鬼怒川上流ダム群（4ダム+連携施設）定期報告について

5. 主な意見

1) 鬼怒川上流ダム群（4ダム+連携施設）定期報告について

（委員）平成27年関東・東北豪雨時の湯西川ダムによる洪水調節効果を示した方が良いと思う。

（委員）鬼怒川の下流部では、河床低下が進んでいる箇所もあることから、対策を示してほしい。

（委員）ダム湖及びその周辺の環境調査については報告のとおりと考えられるが、ダム等による土砂や有機物等の供給の減少により、下流の生物相に少なからず影響していると思われる。

（委員）学校教育との連携が重要。ダム毎に教育メニューがどのくらいの時間でできるのかを4ダムで連携してパッケージで情報提供することが必要と思う。